



ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021 年度 国際ロータリー会長  
ホルガー・クナー



本日の卓話 濱崎剛自君の「当社の ITC を活用したマーケット戦略について」より

# WEEKLY REPORT

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

国際ロータリー第 2720 地区

熊本南ロータリークラブ

週報

例会日：毎週月曜日 12：30～13：30

例会場：〒860-8535 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日：昭和 33 年 9 月 1 日（承認昭和 33 年 11 月 24 日）

会 長：河津延雄 / 幹事 丸山浩之 / クラブ広報委員長 / 大津英敬



## 第20回例会記録(通算第 2861 回)

令和 3 年 (2021) 年 4 月 19 日

斉唱 国歌 君が代

ロータリーソング

「奉仕の理想」

来訪者紹介

ございません

## 会長報告 (河津延雄君)

皆さま、こんにちは。本日もご出席ありがとうございます。本日の来訪者はございません。卓話者は新入会員卓話で昨年 6 月 15 日に入会されました、朝日生命保険相互会社熊本支社長の濱崎剛自さんです。タイトルは「当社の ITC を活用したマーケット戦略について」です。勉強させていただきます、どうぞよろしくお願ひ致します。

先週は日本銀行券の 20 年振りの新紙幣変更についてお話をさせて頂きました。その際 1 万円札を光に透かすと右端にすき入れされた 3 本の縦線が見えるとお話させていただきましたが、補足しますと 5 千円札は 2 本の縦棒、千円札には 1 本の縦棒が見えます。これを「すき入れバーパターン」と言うそうです。日本の紙幣は精巧なので偽造はますます難しくなりそうです。今日は先週の話に少しだけ係わるキャッシュレスについてです。内容はクレジットカード評論家の岩田昭男さんのコラムからです。政府がキャッシュレスを進める理由としては現金のハンドリングコストの増大で貨幣製造にかかる費用が現在は年間約 500 億円もかかっているそうです。又、民間では銀行などの ATM のメンテナンス料金が年間 2 兆円以上となっているのでこれらをキャッシュレスの普及で

## 今日の例会

- 1 今日の歌
- 2 来訪者紹介
- 3 会長・幹事報告
- 4 第4回クラブ協議会

## 今月・来月の行事

- 5/21-23 2020-21RYLA セミナー in 天草  
5/29 インターアクト指導者研修会@ZOOM

削減したいとしています。それに加え小売店の売り上げをガラス張りにして脱税を防ぎ税収を増やそうというものです。

そして最も重要だったのがインバウンド対策で特に今年開催予定のオリンピックがその中心でした。海外からのお客様はクレジットカードを使うので、政府はカードが使えるように全国の小売店に端末を整備し、それによって「おもてなし+消費拡大」を図ろうとしたというものです。日本のキャッシュレス比率は2015年で18%、アメリカは45%、中国は60%、中でも韓国は89%とキャッシュレス化が飛びぬけていたので隣国の韓国に遅れないように2018年から日本も本格的に取り組むことになったそうです。日本はそれまで一貫して現金中心主義でした。先週もお話しさせて頂いた通り、紙幣の印刷技術は素晴らしく美しく精巧でしかも偽札が作りにくいので、よその国に比べ紙幣に対する信頼性が高く皆が現金を好むようになりキャッシュレスには向かない国民性となったそうです。一方中国は偽札が多く現金は信用ならない。そのためアリペイやウイチャットペイといったスマホ決済（キャッシュレス）に走ったという事情があるそうです。

日本の低いキャッシュレス化問題を何とか解決しようと始まったのが2019年10月から昨年6月までの9か月間全国の中小の小売店で開始されたキャッシュレスで買い物をすれば原則5%のポイント還元が受けられるポイント還元事業でした。昨年12月に事業内容の結果報告がありましたが、どの地域においても4割強の消費者が還元事業をきっかけにキャッシュレスを始めた又は支払い手段を増したとしています。特に20代～60代では約5割前後の方がキャッシュレスを始めた、増したとしています。還元事業参加の店舗の約46%は売り上げに効果があったとしています。コロナ禍の中でこれから益々キャッシュレス化が進むと思われますが現在はQRコード決済も増えてきています。今後はセキュリティの問題もあり使用の際のリスクも個人でよく考え利用していきたいと思います。

以上、会長報告です。

## 幹事報告（丸山浩之君）

1. 熊本西 RC よりご来訪についてのお願いが届いております。
2. 次回（4/26）例会は、第4回クラブ協議会と併せての開催（食事18：00～、例会・クラブ協議会18：30～）に変更いたします。通常時間（12：30～13：30）はございません。ご注意ください。

## 例会変更のお知らせ

- 西 RC～定款に基づき休会  
[日 程] 4月27日(火)12:30～
- 05福祉 RC～定款に基づき休会  
[日 程] 4月27日(火)12:30～
- 中央 RC～定款に基づき休会  
[日 程] 4月30日(金)12:30～
- 西南 RC～定款に基づき休会  
[日 程] 5月6日(木)12:30～
- 中央 RC～定款に基づき休会  
[日 程] 5月7日(金)12:30～

## ガバナーノミニー報告（堀川貴史君）



皆さま、こんにちは。まず、昨日オンラインにて開催されました、地区研修協議会に参加された皆さま大変お疲れさまでした。本日は2022-23年度に向けての取組と進捗状況につきましてご報告いたします。地区スローガン「ロータリーも世界も、つながりで溢れている（仮称）」、研修リーダー 瀧 満 PG（中津 RC）、財務委員長 星野誠之会員、熊本第4G ガバナー補佐 後藤 博会員、地区幹事 作守順子さん（宇土 RC）、筆頭副幹事 喜讀宣友会員、副幹事 倉寄保広会員、古財良一会員、新田義正会員、谷口英樹会員、三好正太会員、月信編集委員長 馬場大介会員、月信委員 園田修司会員、網川 久会員です。地区大会ホストは肥後大津 RC、コ・ホスト 熊本南 RC 他、2023年4月14日（金）～4月16日（日）の開催予定です。内容としましては、1日目 RI 会長代理晩餐会がホテル日航熊本（ホスト 熊本南 RC）、2日目日本会議～希望晩餐会を人吉市内にて（ホスト 肥後大津 RC）、3日目ゴルフコンペ・エクスカージョンを人吉市にて開催予定です。（ホスト未定）各種行事につきましては、2021年10月16日（土）AG 部門長会議から始まります。今年度の地区研修・協議会はコロナの影響でオンライン開催となりましたが、引き続きオンライン開催を検討しています。

## 出席報告（藤山直秀君）

会員数	出席数	出席率
61名	41名	68.33%
出席規定適用免除者 2名	欠席記録免除者 1名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)		

**新入会員自己紹介 2回目 (三好正太君)**



皆さま、こんにちは。旭緑化開発株式会社（職業分類造園業）を営んでおります三好です。21歳から31歳までの10年間、熊本北 RAC に在籍しておりました。そのうちの2年間、地区の代表をしていた時の地区 RA 委員長が堀川貴史会員で当時大変お世話になったのですが、そのご縁で今回熊本南 RC に入会させていただくこととなりました。妻も熊本南 RAC の OG で、今から家族会を楽しみにしています。今後ともよろしく願いいたします。

**委員会報告**

**●職業奉仕委員会 (高宮 宏君)**



皆さま、こんにちは。先週の卓話で永田壮一 PG より職業奉仕についてお話をいただき、職業奉仕についての理解もより深まったのではないかと思います。本日は各テーブルに「職業奉仕 四つの反省」を配布させていただきました。仕事をする上で参考になるかと思えます。是非ご活用ください。

**●スマイルボックス(三角雄介君)**

○河津延雄君・後藤 博君・丸山浩之君・玉田光識君  
坂本幸樹君・森本康文君

本日の卓話者 濱崎剛自会員の卓話を楽しみにしています。髪型がとても素敵ですね、毎朝のセット時間を教えてください。

○濱崎剛自君

本日の卓話頑張ります！三好さんの2回目の挨拶楽しみにしています。

○谷口英樹君

堀川貴史会員、昨日は地区研修協議会お疲れでございました。ZOOM によるリモート開催でしたが、次年度の対応に向けて参考になりましたのでスマイルいたします。

○木下貴夫君

4月14日熊本地震余震発生の日、熊本日日新聞に新たにスタートを切った「西部ガス熊本」を PR させていただきました。お礼のスマイルです。今後も皆さまのご指導のほどよろしく願います。

○原 裕一君 II

4月15日で弊社は創立95周年を迎えることになりました。これもひとえに出会ってきたすべての方のおかげと思います。皆さまに感謝します！

○松茂信吾君

次男(3歳)奏佑が幼稚園に入園しました。誠に感謝でございます。

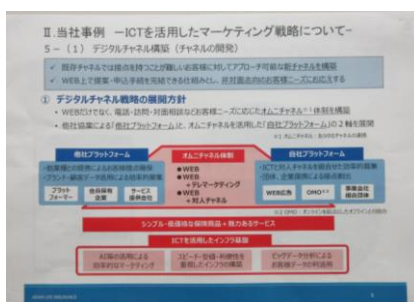
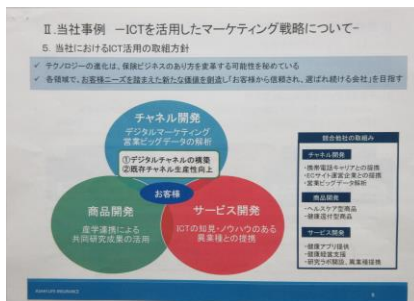
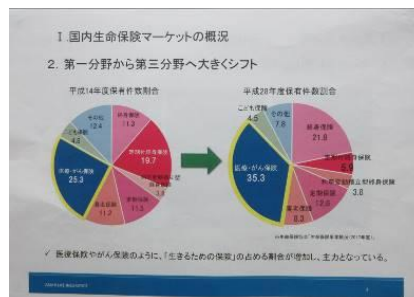
○藤山直秀君

今日は所用のため早退します。お詫びのスマイルです。

**●会員卓話 (坂本幸樹君)**

**「当社の ITC を活用したマーケット戦略について」**

濱崎剛自君



**◆RI ニュース (国際ロータリーHP より)**

**「ロータリークラブが新型コロナウイルスとの戦いを支援」**

新型コロナウイルスの猛威により世界に不安と困難な状況が広がる中、ロータリー会員と参加者たちが画期的な方法で支援し、離れていても手を差し伸べる方法があることを示しています。奉仕と行動を大切にす

るロータリー会員は、地域社会で率先してプロジェクトを立ち上げ、支援を必要とする人びとへの援助を行っています。しかし、多くの地域で生活が急変しており、保健専門家らは、人びとが互いの距離を空け、感染力の強いこのウィルスの拡大防止のために必要であれば自己隔離することを呼びかけています。「疾病の予防と治療」はロータリーの主な活動分野の一つです。これまでも会員は、適切な手洗いや感染予防法について啓発活動を行い、医療従事者への研修や医療機器を提供してきました。現在は、各地の保健当局による新型コロナウイルス情報の周知を援助し、パンデミック（世界的大流行）によって多大な負担を強いられている医療施設や病院に防護用品を寄贈するといった活動を行っています。現在までに、以下のようなさまざまな方法で会員が地域社会を支援しています。

- 感染の被害が最も大きな国の一つであるイタリアでは、第 2080 地区内のクラブが寄付を募り、多くの患者をかかえる病院のために人工呼吸器と防護用品を購入しました。さらに、中国での流行が最悪となった際には、現地での感染拡大防止のため、同地区のクラブがマスク購入用に 21,000 ドル以上を集めました。
- 同じくイタリアの第 2041 地区はネットで寄付を募り、ミラノの催事場に建てられた 400 床の病院で新型コロナウイルス患者の治療にあたる医師や看護師のために、防護用品を購入しました。
- 香港では、ロータリークラブが資金を集めて医療品を購入し、公営住宅を訪問してマスクと殺菌剤を配りました。スリランカのロータリークラブは、空港トイレに体温計を設置したほか、コイルスに関する認識向上のポスターを作成して全国の学校に配りました。
- パキスタンのカラチ・ダラクシャン・ロータリークラブは、数千枚のマスクを地元市民に配布しました。
- 第 3700 地区（韓国）内のクラブは、赤十字に 155,000 ドルを寄付しました。
- ナイジェリア、アクワイボム州のロータリークラブは、ウィルスの恐ろしさを伝えるキャンペーンを実施。地元の 2 つの学校でコロナウィルスによる病気と予防法について指導したほか、健康維持のための衛生習慣に関する資料を配布しました。
- 米国（メリーランド州）のメトロ・ベテスダ・ロータリークラブでは、各ボランティアが毎週、隔離状態にある一人暮らしの市民に連絡して状況を確認し、必要なものがないかどうかを尋ねています。会員はまた、このような人びとの玄関先に花を届ける活動も行っています。

## ＜危機への対応にテクノロジーを活用＞

直接会う例会や行事を中止・延期したクラブと地区は、親睦を保つ独自の方法を見出し、奉仕活動に工夫を凝らすことでパンデミックに対応しています。

- フェニーチェ・デル・トロント・ロータリーE クラブは、3 月 11 日に行ったオンライン例会に一般の人びとを招待。ウィルス学者を講演者に招き、コロナウィルスの感染経路や予防方法に対する知識を広めました。
- シンガポール・ロータリークラブはウェビナーを実施し、疫学者と感染症専門家を招いて、コロナウィルスとパンデミックに関する疑問や懸念に答えてもらいました。
- イーストジェファーソン・カウンティ・ロータリークラブ（米国ワシントン州）は、クラウドファンディングを活用し、宅配サービスを行う地元の食料品店、薬局、レストランのオンラインリストを作りました。
- ヘレフォード（英国）のロータリー会員は、支援を必要とする人と、支援を提供できる人・団体をつなぐために、ロータリー会員や一般の人びとから成るフェイスブックのグループを立ち上げました。3 月 14 日に開始して以来、6,900 人以上がグループに参加しています。
- ショウンバーグ・ホフマンエステイツ・ロータリークラブ（米国イリノイ州）は、予定されていた毎年恒例の募金行事の 2 日前に、この行事をフェイスブック上で実施することを決定。100 品以上のオークションを行い、前年とほぼ同額の 100,000 ドル以上の募金に成功しました。行事でふるまう予定だった 350 人分の食べ物は、地元の恵まれない人びとに届けられました。
- シリコンバレー・ロータリーE クラブ（米国カリフォルニア州）は、他クラブの会員を招いてオンライン会議を開き、会員がつながりを維持するためのデジタルツール活用法を紹介しました。この会議を録画し、会員がいつでも閲覧・シェアできるようにしています。
- 第 34 ゾーン（米国の一部とカリブ海諸島）は、会員のつながりを保つためのオンラインツール活用ガイドを作成。カリビアン 7020 ロータリーE クラブは、ゾーン内のクラブがオンライン例会を実施できるよう援助しています。

